

主な記事

- …簡単に生成できる次亜塩素酸水…(1面)
- …野村氏が農林水産大臣に…(2面)
- …アステカLEDライト好評…(5面)
- …御池、福利厚生システム…(8面)

次亜塩素酸水の噴霧で瞬時に殺菌

次亜塩素酸水を簡単に生成

第7波のコロナ対策に必要

ESI(株)

水道水に粉を入れ攪拌するだけ

評を博している。

ESI(株)は創業以来、環境衛生や省エネのコンサルティンクを主力として事業を展開してきた。社名は「インバイロメント(環境)、セーブメント(環境)、セーブ(救う)、インフィニティ(無限)」を社名の由来としている。

コロナウイルスの第7波で大騒ぎしているが、もはや待ったなしで次亜塩素酸水の噴霧で殺菌するしかない。瞬時に殺菌するので耐性菌を作る暇がない。公共施設、集団生活するところ、学校、幼稚園、介護施設、医療関係を始め自宅での療養などに積極的に導入することが望まれる。次亜塩素酸水溶液の効果は厚生労働省も最初に出した通達を変更して空間噴霧を認めた。そのような状況の中、手軽に簡単に次亜塩素酸水溶液を生成できるというものが登場した。装置もいらず、水道水に粉を入れ攪拌するだけで生成できるという画期的な商品だ。開発販売しているのは北海道札幌市にあるESI(株) 菊地匡彦社長・北海道札幌市南区真駒内柏丘1丁目1番地103号、電話011(211)552511だ。

ESI(株)は、ウイ液を開発、販売しており、今回開発したのが手軽に次亜塩素酸水を生成出来るパウダーだ。生成器は小さく、また重たい原液もあるがパウダーは軽し、作り方も簡単。これは画期的なことと好評を博している。

ESIの菊地社長は、18年前に北海道で初めて次亜塩素酸水溶液の販売を始めた。その菊地社長は「次亜塩素酸水は日常生活の中で普通に活用されています。水道水は薄い次亜塩素酸水ですし、プールにも使われています。我々が食するカット野菜の9割は次亜塩素酸水で洗浄されています。次亜塩素酸水溶液は次亜塩素酸ナトリウムとまったく異なるものです」と語る。

コロナ禍にあって、空間噴霧のニーズは確実に高まっている。大小の機器から細かい霧が煙のように散らばる光景は公共施設やオフィスなどで目にするのが多くなった。そこで菊地社長は「噴霧の源となる水溶液を誰

でも、どこでも簡単に作れるよう」と知恵を絞って開発したのがパウダータイプの「クリアランスα」シリーズだ。個包装の1袋を1リットルの水に入れ攪拌して溶かすと、確実にpH値5.6〜5.8の範囲に自動調整され次亜塩素酸含有率が最高水準のところになる。しかもパウダー状では常温保管で6年間の品質保証。通常の常温保管で中身の経時変化は起きない。冷暗所など保管スペースの確保が必要ありません」

「場所や時間などの用途に応じて的確に噴霧できるような」という意図から次々と手がけてきた。そのラインナップの一例を挙げよう。

「クリアランスAT-45」は超音波霧化器。便利な上部給水型で、強力除菌だけでなく瞬間的な消臭機能も持ち合わせている。

「クリアランス スーパージェット」は、消火器のように噴霧し、一気に8〜10リットルまで飛ばせる。タンク容量3リットルで約10分間の連続噴霧が可能。多くの施設や学校教室の除菌などで幅広く実用化されている。

「クリアランス ハンディナノミスト」は小型・軽量、持ち歩き可能で「いつ、どこでも、必要な時」に噴霧できるのが特徴。1回の注入で5秒間の噴霧が約70回できる。

そして「クリアランス フォグミストWIDL」は、同社は上幌町に本社を置く畜産業界の大手、ノベルス研究所と業務提携しており、病原菌に弱い子牛の感染症を予防するために酪農の現場で生まれた開発商品だ。

誰でもカンタンに生成

誰でもカンタン、お手軽生成



クリアランスαプレミアム
0.6g/個×60個
本体価格24,000円
(税込価格26,400円)

①1リットル(1000cc)の水道水にクリアランスαプレミアム1包(0.6g)を入れ、充分に攪拌することでおよそ200ppm前後の濃度の次亜塩素酸水溶液(pH値6前後)に還元

②日常の利用では、200ppm以内(1リットルに対して1包)のご利用をお勧めします。

③200ppm前後の濃度の次亜塩素酸水溶液のシエイクボトル(別売して下さい)。

④攪拌は充分に行い、ぬるま湯(40℃前後)で攪拌すると更に溶けやすくなります。

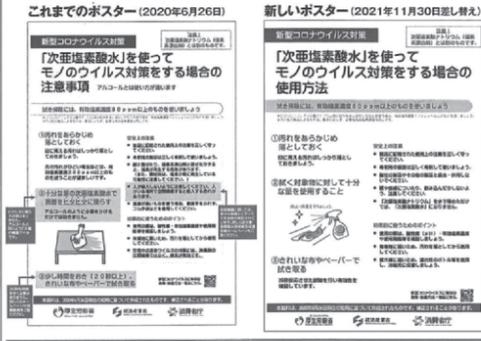
⑤必要な分ずつを作り、出来上がった水溶液は日の当たらない場所に保管し、10日以内に使用して下さい。

空間噴霧 厚労省の見解が変更

次亜塩素酸 ナトリウムとは異なる

厚労省、経産省、消費者庁連名のポスターが変更されました!!

厚労省、経産省、消費者庁連名のポスターが変更されました!!



これまでのポスター(2020年6月26日) 新しいポスター(2021年11月30日差し替え)

昨年10月21日付で、厚生労働省より次亜塩素酸水の空間噴霧に対する見解を変更する通達が全国都道府県衛生主管局に発信された。

これによって厚生労働省、経済産業省、消費者庁連名のポスターが変更された。

変更した部分は「アルコールのように少量をかけるだけでは効果がない」「十分な量の次亜塩素酸水で表面をヒタヒタに濡らす。アルコールのように少量をかけるだけでは効果ありません」「少し時間を置き(20秒以上)きれいな布やペーパーで拭き

取る」、安全上の注意の中にあった「人が吸入しないように注意してください。人がいる場所で空間噴霧すると吸入する恐れがあります」を変更、削除した。

新たに「次亜塩素酸ナトリウム」を水で薄めただけでは、「次亜塩素酸水

「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は異なるものだが勘違いしている人が多い。

「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は異なるものだが勘違いしている人が多い。

「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は異なるものだが勘違いしている人が多い。

「十分な量の次亜塩素酸水で表面をヒタヒタに濡らす。アルコールのように少量をかけるだけでは効果ありません」「少し時間を置き(20秒以上)きれいな布やペーパーで拭き

取る」、安全上の注意の中にあった「人が吸入しないように注意してください。人がいる場所で空間噴霧すると吸入する恐れがあります」を変更、削除した。

新たに「次亜塩素酸ナトリウム」を水で薄めただけでは、「次亜塩素酸水

「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は異なるものだが勘違いしている人が多い。

「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は異なるものだが勘違いしている人が多い。

「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は異なるものだが勘違いしている人が多い。

「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は異なるものだが勘違いしている人が多い。

「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は異なるものだが勘違いしている人が多い。

「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は異なるものだが勘違いしている人が多い。

漂白剤として市販されている商品が有名だ。

厚生労働省等が「次亜塩素酸ナトリウム液」としての「物品」に対する消毒を推奨していることもあり、しばしば使用方法を混同している情報を目にすることがある。アルカリ性である次亜塩素酸ナトリウム液は人体への影響が強いため、取り扱いには十分な注意を払うことが必要。

一方、電気分解方式や2液混合方式、粉体還元方式等で生成される次亜塩素酸水は微酸性領域で生成されるために殺菌力があり、肌が付いても問題なく、さらに強酸性水に水虫の足を漬けると完治した話や床ずれが治った話等がテレビで紹介されたこともある。

次亜塩素酸ナトリウムは次亜塩素酸水とは異なるものだと認識を持つことが必要だ。風評の原因はこの辺りにあったのではなかろうか。

「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は異なるものだが勘違いしている人が多い。

「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は異なるものだが勘違いしている人が多い。

「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は異なるものだが勘違いしている人が多い。

「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は異なるものだが勘違いしている人が多い。

「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は異なるものだが勘違いしている人が多い。

